

パンデミックの予防、備え及び対応（PPR）に関するWHOの新たな法的文書作成のための第9回政府間交渉会議再開会合結果概要 （2024年4月29日～5月10日）（於:ジュネーブ）

令和6年(2024年)5月
外務省 国際保健戦略官室

1 会議の概要

注:INB: Intergovernmental negotiating body

- 4月29日～5月10日にINB9再開会合が開催された。初日の全体会合（公開セッション）では加盟国及びステークホルダーが冒頭発言を行い、その後の会期中に加盟国間で条文案を議論したが、交渉妥結には至らなかった。
- この結果を踏まえ、今後の進め方について議論した結果、引き続き交渉を継続する方向で調整することとなった。

2 日本の基本方針

- パンデミックの予防、備え及び対応（PPR）の強化のため、国際的な規範の強化は重要。
 - 交渉を通じて、本条約の内容をPPRの強化にとって真に意味のあるものとし、かつ、主要国を含む多くの国が合意できる普遍性を確保することが重要。
- 上記の観点から、本件交渉に引き続き建設的に参加、貢献していく。

3 今後の予定

5月27日～6月1日 第77回WHO総会